

今後検討する産業ミュージアムを活用した、
物理オリンピック日本委員会様との連携事業(案)

1. 物理学イベント・ワークショップの共同開催

物理オリンピックメダリストが社会に還元する場を提供し、彼らをロールモデルとすることで、保護者の物理学に対するリテラシーや、子どもの進路への理解を深める

- 実験教室：物理オリンピックの過去問を題材にした実験や、身近な現象を科学的に解明する実験など
- 講演会：物理オリンピックのメダリストや現役の物理学者を招き、研究の面白さや物理学の魅力について語ってもらう機会を設ける
- 物理チャレンジ体験会：物理オリンピックの予選形式を模したクイズや簡単な実験に挑戦する機会を提供する

2. 物理オリンピック候補者のための見学ツアー・研修場所としての活用

歴史ある場所で学ぶことは、候補生者にとって大きなモチベーションとなり、また、日本物理学研究の歴史を肌で感じる機会を提供する

- 研修場所としての活用：旧理化学研究所板橋分所の建物は、かつて物理学研究の中心地であったという歴史的背景があるため、この場所を学習や実験に取り組める研修の場として活用することで、候補者は歴史的な環境の中で知見を深めることができる